

入選



【テーマ】

あなたの足支え帯

宝陵高等学校 衛生看護科3年

【写真後列左から】

◎田中梨紗◎花岡未来◎小林夏葉絵

【写真前列左から】

◎竹本早織◎浦野彩



内容

下肢障害者などのベッド上での足浴時に、脱力した下肢をゴム製の帯で固定し屈曲状態を保持できます。帯の両端にベルトを装着し、患者の体格やベッドの大きさを考慮し、長さ調整できるようにしました。

選考委員講評

看護実習を通じて産み出されたアイデアで患者さんや介助者の負担が軽減されるよう考えられた作品です。患者の体格やベッドの大きさに合わせてベルトの長さが調整できる汎用性が評価できます。今後は、より使い勝手が良くなるよう改良を加えて下さい。

受賞者のコメント

私たちが臨床実習の中で「あったらいいな」と考えて作った地味で小さな作品ですが、審査員の方々の前で発表する機会と助言を与えられ、とても貴重な体験をさせていただきました。今後とも患者様の立場になって考え、安全・安楽な援助を行えるように配慮や工夫をしていけるよう、学習に励んでいきたいと思っています。

入選



【テーマ】

段差ラクラク台車

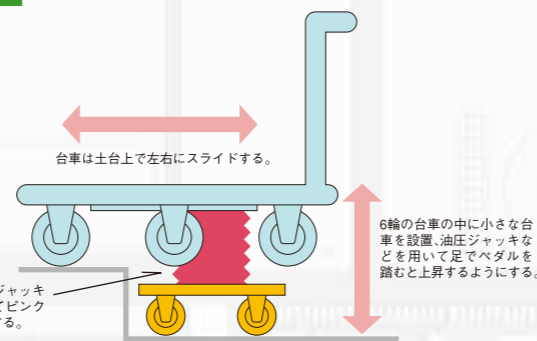
豊橋工業高等学校 機械科3年

【写真後列左から】

◎浅野博功◎加納晃法

【写真前列左から】

◎北有人◎中尾美穂



内容

6輪式台車と、それより小さな4輪式台車を油圧方式により結合させ、リフト機能を持たせます。段差のある床を通過する時は、6輪式台車を油圧により上下させラクラクと通過できます。ハンドル部分にスイッチを付け手元で操作します。

選考委員講評

台車の下に小型の台車を取付け、段差通過の際は下の台車に搭載したジャッキが上の台車を持ち上げ、先に進むよう考えられています。この台車はまだ構想段階ですが、今後は下側台車の格納方法など実用性のあるものにするための工夫を加えていって下さい。

受賞者のコメント

私が考案したアイデアが入賞するとは考えてもおらず、ビックリしました。日頃から学校でモノづくりに携わっており、荷物の運搬にも苦労していました。そんな中で「いかに楽に安全に荷物を運ぶか」考えてみました。今後は、実用化を目指して製作に取り組みたいです。

その他の上位アイデア

【学校名・所属】宝陵高等学校 衛生看護科3年
【応募者】原田有梨・宮城谷明未・堀田彩香
【テーマ】畜尿バッグカバー～あなたの心も守ります～

【学校名・所属】宝陵高等学校 生活福祉科3年
【応募者】鈴木佑季
【テーマ】分散マット

【学校名・所属】豊橋工業高等学校 電子機械科3年
【応募者】鈴木亨知・高橋孝宜・鈴木章真・市川慎一・太田浩雅
白木良平・五十嵐智
【テーマ】パトカメ

【学校名・所属】豊橋工業高等学校 電子機械科3年
【応募者】柴田大志・二村健太・神戸宏之・中村洋輝
印牧孝幸・中川育哉
【テーマ】大型デジタル時計

【学校名・所属】豊川工業高等学校 電子機械科3年
【応募者】豊田龍之介
【テーマ】パネ靴

お問合せ先

豊橋市産業部工業勤労課

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地 / TEL: 0532-51-2435 FAX: 0532-55-9090
URL: http://www.city.toyohashi.aichi.jp E-mail: kogyokinro@city.toyohashi.lg.jp



2100
豊橋市産業部工業勤労課

平成19年度

高校生 技術アイデア賞



高校生技術アイデア賞が 決定しました

東三河地域に在住・在学する高校生を対象に、
個人・グループなどで考えた、
ものづくり・科学・理科・農業・林業・物品販売等に関するアイデア・作品を募集し、
5校から66点の応募がありました。
書類審査、プレゼンテーション審査により、
5作品の入賞が決定しました。

アイデア賞のねらい

将来を担う高校生のみなさんが、ものづくりへの関心を持つとともに、
探究心や創造性に富んだ人材を育成することをねらいとしています。
このリーフレットを見て、興味を持ったあなた。応募してみたいかですか？

*平成20年度につきましては、平成20年5月頃に募集リーフレットを配布し、平成20年5月～9月末にかけて募集する予定です。

※誰にでも見やすく、わかりやすく「カラーユニバーサルデザイン」を採用しています

最優秀賞



【テーマ】

移動式踏切「フミオ」

豊橋工業高等学校 模型部

【写真左から】

◎浅井良輔◎斎藤大◎宮崎大樹

◎渡邊祐弥◎糟谷太一

◎平野綾一郎◎森友弘

内容

屋内・外を問わず簡単に持ち運びができ、交通マナー啓発などのイベントで使用できる「踏切」。実際の踏切のように2つの音を合成し警報音を鳴らします。また、遮断棒の制御、方向指示器も装着し実用性を高めました。

選考委員講評

警告灯の赤色LED使用を始め、警報音など全てが独自の工夫で出来るだけ製作コストをかけず本物に近づけるよう日々改良を重ねています。すでに子供交通教室など各種イベントで活用されていますが、益々の機能性向上に邁進されることを期待します。

受賞者のコメント

私たちが製作してきた「フミオ」が最優秀賞を受賞でき大変うれしく思います。私たちはより本物に近い踏切を作るため、部品製作や塗装、組立てには慎重な作業が求められ、大変苦勞しましたが、それにより様々な技能や知識を身に付けることができました。

また、先生協力の下、部員全員が一丸となって製作できたことで、チームワークが向上し、より踏切の質が高くなったかもしれません。

今後もこの技術を後輩に継承し、踏切の改良や更なる技術の向上を目指します。



優秀賞



【テーマ】

車椅子用枕

宝陵高等学校 生活福祉科3年

【写真左から】

◎鈴木佑季◎道川真衣



内容

リクライニング式車椅子に装着する枕。体が左右どちらに動いても、傾く側に支えを移動できるので頭が落ちたり、ずれたりすることがありません。首の裏やあごの下に装着できるようにしましたので、食事の際も邪魔になりません。枕は、紐で止めてあるので洗濯も容易です。

選考委員講評

枕にはタオル、芯にはハンガーの針金と身近な道具を使うなど創意工夫が見られます。車椅子に乗っている人への利便性を図る思いやりが感じられると共に、タオルの利用で洗濯も容易など世話をする人の負担も軽減されるよう考えられています。

受賞者のコメント

介護実習やボランティアで出会った車椅子利用者の方たちから感じたことが車椅子枕を作るきっかけになりました。ハンガーとタオルを工夫して3パターン作りましたが、自分一人では考えるだけではなく、施設職員や高齢者の方たちの協力のおかげで試行錯誤を重ねて完成することができました。これからも常にQOL(生活の質)の向上を考えた援助ができるようになりたいと思います。

優秀賞

【テーマ】

H.A.G.E.BOX ハギーボックス

田口高等学校 林業科3年

【写真左から】

◎平松敬雄

◎平松大樹◎山本尚布



内容

天井と家具などのスキ間に装着・固定し、地震時などに家具などが転倒しないよう工夫した間伐材利用の防止具(箱)。箱の中に炭を入れられるようにしたので、消臭・湿気吸収効果も期待できます。

H Humidifier: 湿気コントロール

A Aromatic: アロマ(消臭)

G Green ecofriendly: 環境に優しい間伐材使用

E Earthquake safe: 耐震性

選考委員講評

木製のネジとナット付で家具の上に取付ける家具転倒防止用具で全てが自家製です。杉やヒノキの間伐材を利用し、箱の中には間伐材で作った炭を格納すれば湿気除去、消臭効果が期待できます。今後は、強度測定などを行い実用に向けた検証を重ねていって下さい。

受賞者のコメント

私たちの考案した「ハギーボックス」(家具転倒防止具)を高く評価していただきとてもうれしく思います。

間伐材の有効利用と地域産業の活性化に貢献できればとの思いで試行錯誤を重ねてきました。今後も環境保全、林業の活性化を目指し、後輩たちが頑張ってくれることを期待します。